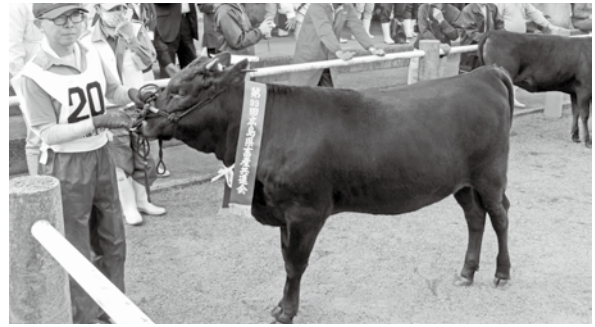


農業  
振興課

### 市内の和牛・乳牛が総合首席を獲得！

第99回広島県畜産共進会

市は、平成22年度から命の尊  
さを学び、性の正しい知識を身  
に付け、今後の生き方につなげ  
ていくことを目的に、思春期講  
座「いのちの学習」を市内の全  
中学校の3年生を対象に保健  
師、助産師が実施しています。  
また、令和4年度からは受講  
を希望する市内の小学校を対象  
にした講座も行っています。  
中学生を対象にした内容は、  
命の誕生や思春期の性に関する  
悩み、対処法、避妊、人工妊娠  
中絶、性感染症予防など、今後  
生きていくために必要な性の知  
識を伝えています。  
その他にもタバコやアルコー  
ル、薬物の害、さまざまな悩み  
に応じた相談窓口、デートDV  
の講座も行っています。  
小学生には、命の誕生だけで  
なく、それを待ち望む家族の思



肉用種牛(子牛の部)優秀賞首席 藤元さんとゆりみちしげ24

10月17日、三次家畜市場で、第99回広島  
県畜産共進会「種畜の部」が開催され、市  
内から33頭(肉用種20頭・乳用種13頭)の  
牛が出品されました。  
肉用種牛(1区子牛の部)では、藤元  
晃一さん(高野町)出品の「ゆりみちしげ  
24」、2区成牛の部では、川上喜久さん(口  
和町)出品の「しげなが5の8」、乳用種  
種牛(第4区経産牛の部)では、藤本雄紀  
さん(大久保町)出品の「KHIDミッ  
チーハーゲンE.T」がそれぞれ優秀賞首  
席を獲得しました。  
その中でも川上さんの出品牛は、肉用種  
種牛1・2区優秀賞首席の中から選ばれる  
総合首席に選ばれました。  
また、藤本さんの出品牛も乳用種牛第  
1〜4区の各優秀賞首席の中から選ばれる  
総合首席に選ばれ、総合首席2連覇を達成  
しました。  
和牛、乳  
牛とも総合  
首席を獲得  
したことで、  
改めて市内  
農家の飼養  
管理技術の  
高さを、改  
良への情熱  
を示すこと  
ができました。



肉用種牛総合首席 川上さん(左端)としげなが5の8



乳用種牛総合首席 藤本さん(右から3人目)

企画課

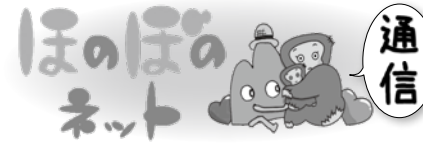
### 庄原の特産品で大学祭を盛り上げる

県立広島大学庄原キャンパス大学祭「白楊祭」で市がブースを出展



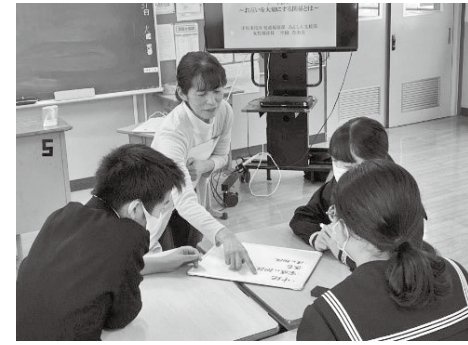
イノシシ肉を使ったカレーを堪能する学生

10月28日、市は学生と地域との交流を深  
めるため、県立広島大学庄原キャンパスで  
開催された大学祭「白楊祭」で、学生に地域  
の魅力を紹介するブースを出展しました。  
当日は学生を対象に、庄原産のイノシシ  
肉を使った鉄板焼きやカレーの試食、比和  
地域特産のそば茶の試飲を行いました。  
また、本市を応援してくれる人との交流  
を図ることを目的とした「庄原ファンクラ  
ブ」への加入案内や、学生と市若手職員との  
意見交換などを行い、学生と交流を図りま  
した。意見交換では「環境科学を学びたく  
て庄原に来た。自然豊かなこの土地で学べ  
てうれしい」という声を聞きました。  
会場がダンスやよさこいの演舞、バンド  
によるライブなどでにぎわいを見せる中、  
料理を食べた学生は「とてもおいしかった。  
機会があればまた食べたい」と話し、特産の  
品々はとても好評でした。



### 自身と他者の命を大切に ～思春期講座いのちの学習～を実施しています～

ほのぼのネット(庄原市子育て世代包括支援センター)  
☎0824-73-1214



総領中学校で実施した講座の様子



高小学校で赤ちゃん人形抱っこ体験

市は、平成22年度から命の尊  
さを学び、性の正しい知識を身  
に付け、今後の生き方につなげ  
ていくことを目的に、思春期講  
座「いのちの学習」を市内の全  
中学校の3年生を対象に保健  
師、助産師が実施しています。  
また、令和4年度からは受講  
を希望する市内の小学校を対象  
にした講座も行っています。  
中学生を対象にした内容は、  
命の誕生や思春期の性に関する  
悩み、対処法、避妊、人工妊娠  
中絶、性感染症予防など、今後  
生きていくために必要な性の知  
識を伝えています。  
その他にもタバコやアルコー  
ル、薬物の害、さまざまな悩み  
に応じた相談窓口、デートDV  
の講座も行っています。  
小学生には、命の誕生だけで  
なく、それを待ち望む家族の思  
い、自分の体は自分のものであ  
り、自分の体も気持ちも大切に  
することを伝えていきます。  
受講した生徒・児童からは「僕  
も大切に育ててもらっているの  
だと分かった。自分の命をもつ  
と大切にしたいと思った」「友  
達や家族間であまり話すことが  
ない性のことだけど、大切なこ  
とだからこそ、男女お互いの理  
解を深めていくべきだというこ  
とが分かった」と感想が寄せら  
れました。  
私たちはこれからのいのちの  
学習を通じて、自分の命を大切  
にするだけでなく、他者の命も  
大切にすることを伝えていきま  
す。  
市は、この他にもさまざまな  
講座を実施しています。興味の  
ある人は、ほのぼのネットまで  
ご連絡ください。

児童  
福祉課

### 子育て世代に向けたイベントを実施

第20回こどもまつり

11月4日、庄原市民会館  
で第20回こどもまつりを開  
催し、500人以上が来場  
しました。  
4年ぶりの開催となった  
今回は、子育てを応援する  
市内の14団体が力を合わせ  
て企画・実施しました。  
当日は、消防車やパト  
カーの乗車体験、手作りお  
もちや遊具コーナー、子  
ども服のリサイクルコー  
ナーなど、子育て世代が楽  
しめるさまざまなイベン  
トを実施しました。  
また、庄原児童合唱団に  
よる合唱や、ボランティア  
グループ「おはなしのいず  
み」の皆さんによる読み語  
りがあったほか、同時開催  
された庄原自治振興区の  
「活動報告作品展」に来た  
人も一緒に楽しんでまし  
た。  
こどもまつり実行委員  
会の西田学実行委員長は、  
「子どもたちや子育て家庭  
を優しく見守っていく地域  
づくりを続けていきたい」  
と話しました。



手作りおもちゃで遊ぶ子ども



おはなしのいずみの皆さんによる読み語り